

旧町村の日帰り温泉施設 新型コロナの「休業補償」がなぜ問題に？

鶴岡市議会6月定例会で、長沼温泉ぼつぽの湯などの旧町村の日帰り温泉施設に対する「休業補償」となる委託料の追加予算が問題になりました。
予算特別委員会・産業建設分科会における審査の要旨は次の通りです（答弁は主に商工観光部長）。

「鶴岡市議会6月定例会で、長沼温泉ぼつぽの湯などの旧町村の日帰り温泉施設に対する「休業補償」となる委託料の追加予算が問題になりました。」

福祉厚生施設

（長谷川剛委員） 他
の日帰り温泉施設である「かたくり温泉ぼんぼ」や「長寿温泉」「こまぎの湯」など、民間が運営している施設に対して市独自の支援策

はあるか。

（答） 長沼温泉ぼつぽの湯等の温泉施設は、指定管理者制度により管理運営を行っている施設であり、地域資源を活用し、市民の健康と福祉の増進や交流の促進のほか、地域活性化、雇用拡大、あるいは農業振興に資する

財源は国の交付金

（本間信一委員） 国の持続化給付金など各種支援を受けても足りないということだと思いが、補正の概要は。（答） 休業期間中の人件費及び施設維持管理経費を積算し、長沼

温泉ぼつぽの湯は395万9千円、やまぶし温泉ゆほかは394万円、くしびき温泉ゆーTOWNは215万円の合計1004万9千円を増額するもので、財源には全額、国の臨時交付金が充てられるものである。

「確認し、損失を十分に精査した上で行うのが道理と考えるが。」

市に設置責任ある
（本間信一委員） 民間施設も健康増進や地域活性化に力を尽くしているし、市の施設のみを優遇するのは納得できないし、整合性・公平性を欠く。

「（答） 民間施設をないがしろにするものではないが、長沼温泉等のはあくまで市が設置者になっているものである。市には設置した責任があり、営業を継続していかなければならないことから、その責務を全うするため業務委託料の支出を要するものである。」

なぜ民間施設に対して支援がされないのか。
（答） 民間施設をないがしろにするものではないが、長沼温泉等のはあくまで市が設置者になっているものである。市には設置した責任があり、営業を継続していかなければならないことから、その責務を全うするため業務委託料の支出を要するものである。」

「（答） 民間施設をないがしろにするものではないが、長沼温泉等のはあくまで市が設置者になっているものである。市には設置した責任があり、営業を継続していかなければならないことから、その責務を全うするため業務委託料の支出を要するものである。」

元気食楽部が総会

藤島農産物元気食楽部（太田三千夫会長・会員96人）の第2回総会が6月24日、藤島ふれあいセンターで開かれました。
枝豆部会とねぎ部会を園芸部会に統合し、安全・安心な農産物の生産と、消費者に信頼される農業王国「藤島」を目指す取り組みを強化します。



市が営業自粛を要請
（小野由夫委員） 市が行うべきは施設の維持管理であり、運営は株主が行うものであるはず。

「自粛・休業要請には政治の責任で補償が一体であるべきで、官民間問わず議会は損失と負担の補償を求めべきです。」

収益に損失が生ずれば株主の責任において対応するべきで、市が損失を全額補てんするのは本末転倒である。株主の運営責任を明

「自粛・休業要請には政治の責任で補償が一体であるべきで、官民間問わず議会は損失と負担の補償を求めべきです。」

法眼寺

市井幽閑名利徇
梵城寺僧忘機棲
伽藍童子学心処
何遽詩文不遏題

法眼寺

市井 幽閑 名利の徇
梵城 寺僧 機を忘れて棲なり
伽藍 童子 心を学ぶ処
何遽 詩文もて題を遏めざる

城貞（藤の花）

町中から、ひっそりとしたところにある、由緒のあるお寺に一本の小道が続いている。

長い年月の歴史をほころお寺の修行をつんだ高僧の和尚さんは俗心をはなれて仏業に忙しい。お寺には、因幡幼稚園があり就学前の子どもにも人間として顕著な精神作用の「心」についておしえている。

これからの社会をささえる就学前の子どもにも集団生活に慣れさせ心身を発達させるための教育を施している。

このような立派なお寺についてどうして詩句をこのさずにいられようか。



法眼寺 石頭山法眼寺。市井 町。幽閑 ひとつそりしている。名利 由緒ある寺。徇 羨み。梵城 梵城のお寺。忘機 俗心をはなれる。俗心 名誉や利益にひかれる。棲 いそがしいさま。伽藍 お寺。童子 子ども。心 感情、理性、愛情、喜怒哀楽、意志活動、等人間の精神作用。何遽 どうして。詩文 詩句。遏 留。題 詩文を作る。

世界の国々

クック諸島

ラロトンガ条約（非核条約）

青山崇

太平洋諸国東端に位置し15の島からなり、面積237km²(徳之島同)、人口2万、首都はラロトンガ島のアバルアである。
ラロトンガ島は周囲30kmで最も大きい。
長年イギリス・ニュージーランドの植民地



であったが1973年独立。独立前の1960年代から、独立後も計200回にも及ぶ米英仏の核実験が行われた。

もともとイギリス主導の南太平洋委員会があったが、フランス核実験などに反対し太平洋諸国の主体性を堅持し結束しようとして、1971年南太平洋フォーラムを創設。現在は太平洋諸島フォーラム(PIF)と改称している。

1985年8月6日「広島の日」、首都アバルアでの総会で南太平洋非核地帯条約(フロトンガ条約)に調印・成立

した。

あらゆる核爆発禁止、核兵器の通過、持込み禁止、放射性廃棄物の海洋投棄禁止などを定めている。

加盟16カ国・自治領のうち13カ国が批准を終えている。

フィジー・クック諸島・ツバル・ニウエ・サモア・キリバツ・ニュージーランド・オーストラリア・ナウル・ソロモン諸島・パプアニューギニア・バヌアツ・トンガである。
アメリカと自由連合



憲法を考え

イギリスアシアは完全にやめたと確認したとの事。原因は、ブースター落下の危険性を無くすんなさ10年以上の期間と2千億円以上も金を出さねばならぬさげなんだトヤ。

▲そんな物を、大統領から言われて首相一人で買うことを決めた事だったんだ。それを、安全だからと山口県と秋田県に押しつけていたんだのだが、秋田県の場合、山の高さが間違っていた。

▲その言い訳に来た時居眠りをしていた職員がいたんで、大混乱になったんだ。しかしこの職員、案外やめた原因となることを分かっている、押し付けに乗り気がしなかったのかも。ナンテ思ったが、こつから羽黒の川代という名が出てきたんだ。
▲首相の衝動買いが問

協定を結ぶマーシャル諸島、ミクロネシア連邦、バヌアツは未署名だが、以前にも書いたが、自由連合協定を結ぶと軍外交権を失い、3国は賛成だが調印できずにいるのである。



クック諸島の中心、ラロトンガ島での核実験

題になるけれど、使いたい物にならないこんなものに、無駄に金と時間と職員を使ってきたことになるが、許せないのは、昨日まで安全だ・安全だと国民にウソをついていたことです。地元にはウソを謝ったが、何故こうなったかを総括したか。

▲しかし、もつと許せないのが、考えの基に憲法が無いこの集団・自民党の考えること。イギリスアシアは撃つた物を落とすのだから専守防衛と許したが、今度は敵基地を撃つと言いついてきた。これじゃどう捻つても憲法には合ねーぜ。

▲戦いが始まるめーから敵基地があるわけあんめ。考えが良くない。隣国と仲良くしてればミサイルの心配もないし、首相が最重要の一つだという拉致問題だって進展してはいたはず。仲良くすること考えられちゃ。(石川)